

事例：困ったユウセイくん(5歳：仮名)

お母さんとユウセイくんは毎日散歩します。ユウセイくんは散歩が大好きで、自分から出かけようとします。でも、困ったことがあります。それは、飲み物の自動販売機を見ると大泣きするのです。お母さんはどうしていいのかわからず、とりあえず周囲の目が気になるので、「今回だけ」と言いきかせてジュースを買ったら泣き止みました。しかし、このことがほぼ毎日続くので家庭内で話題にすると、次のようなやりとりが。

ユウセイ父「おまえが甘やかすからこうなるんだろう。男の子は厳しくしつけないと」

ユウセイ祖母「えらそうに、何言ってるんだい。おまえだって甘えん坊だったんだから。遺伝なんじゃないのか。時期が来れば直るさ」

ユウセイ祖父「言いにくいんだけど、ユウセイはことばが遅れているような気がする。一度、保健師さんに相談してはどうだろう」

ユウセイ叔母(専門学校生)「私も言いにくいんだけど、この前授業で ASD っていう発達障害を習ったの。ユウセイは ASD かもしれない。新潟に発達障害専門の病院があるそうよ。早いうちにお医者さんに見せた方がいいと思う」

皆さんの意見は？